

福島第二原子力発電所における廃止措置等の進捗状況(2025年12月)

前月からの進捗状況

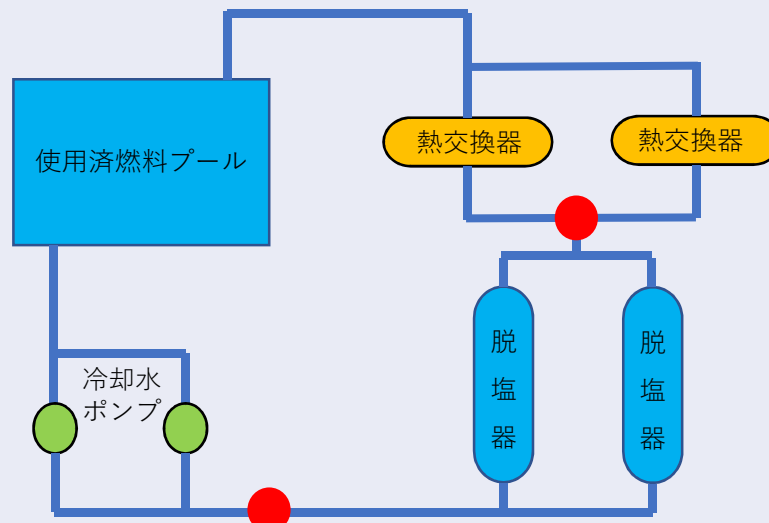
12月の進捗

前月に続き、「3. 汚染状況の調査」を継続しています。
引き続き、安全を最優先に廃止措置を進め、地域の皆さまの安心に沿えるよう取り組んでまいります。

2026年1月から、二次的な汚染*¹の現場調査として、1号炉における非破壊測定を予定しています。なお、調査結果は二次的な汚染の計算評価結果の妥当性確認に活用します。

汚染状況の調査に関する今後の予定

測定箇所のイメージ（燃料プール冷却浄化系の例）



●：測定予定箇所

脱塩器の前後等で汚染分布が変わる可能性がある箇所を設定

使用する測定器：可搬型ゲルマニウム測定器*²



* 1：冷却材中の放射化した生成物が、機器及び配管の内面に付着する汚染

* 2：自然界に存在する自然放射線と、原子力発電所から出る人工放射線を識別して測定する機器